



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 (株)ぐるなび

コード番号 2440 URL <http://www.gnavi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久保 征一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 専務執行役員 管理本部長 (氏名) 香月 壯一

TEL 03-3500-9700

四半期報告書提出予定日 平成24年11月1日

配当支払開始予定日

平成24年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	12,645	11.6	1,725	28.1	1,741	27.3	1,040	31.3
24年3月期第2四半期	11,332	△4.7	1,347	△22.0	1,368	△21.7	792	△13.3

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 1,042百万円 (31.3%) 24年3月期第2四半期 794百万円 (△12.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	42.63	42.60
24年3月期第2四半期	32.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	17,865		13,388	74.7	547.33			
24年3月期	16,951		12,569	74.1	514.59			

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 13,354百万円 24年3月期 12,555百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
25年3月期	—	10.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,762	10.1	3,851	16.3	3,893	15.3	2,335	22.3	95.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料4ページの「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料4ページの「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	25,984,000 株	24年3月期	25,984,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年3月期2Q	1,585,400 株	24年3月期	1,585,400 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	24,398,600 株	24年3月期2Q	24,398,600 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。

実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は3ページをご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

本年度前半におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等を背景として景気は緩やかに回復しつつありましたが、世界景気の減速にともないその動きに足踏みがみられます。当社サービスの対象である外食産業につきましては、外食支出が概ね横ばいで推移しており、引き続き厳しい環境が続いております。

このような環境のもと、当社はこれまで培ったオンラインのプラットフォームである「オフィシャルサイト」とオフラインのプラットフォームと位置づける「1,000人の営業体制」という2つの事業インフラを活用し、「飲食店のサポーター」という立場で加盟店の販促・集客の支援を進めてまいりました。

オンラインのプラットフォームである「オフィシャルサイト」ぐるなびにおいては、コンテンツの魅力を高めてユーザー数を増加させることで、その価値がさらに向上するよう取り組んでおります。同時に、営業スタッフによる販促支援、巡回スタッフによる巡回サービス、ぐるなび大学（飲食店向け販促講座）、コールセンター、ぐるなび通信（当社発行飲食店向け情報誌）等のオフラインプラットフォームとして位置づける「1,000人の営業体制」によって飲食店をきめ細かくサポートし、基盤事業の拡大と関連事業を強化することで事業収益の増加を図っております。

(オフィシャルサイト)

当社サイトの利用者の拡大、店舗ページへの誘導強化に取り組んでおります。ユーザーの利便性を向上するため、6月にレストラン検索結果画面への絞り込み条件追加や、ユーザーの入力したキーワードに関連した特集が検索窓に表示される「特集×ウリエンジン」機能の追加、7月にFacebookのアカウントを利用してぐるなび会員への新規入会・ログインが可能となる機能の追加を行いました。また多様化するモバイル端末への対応としては、5月に「スーパーらくらく幹事さん」のスマートフォンアプリの提供、9月にアップル社のiOS 6向け「Passbook」に対応したぐるなびクーポンの発行を開始いたしました。57,000店を超える無料加盟店舗（エントリー会員）をオリジナルリスティングメディアとして活用し、オフィシャルサイトのメディアパワー向上を図ると同時に、様々なキャンペーンを通じ、ぐるなび登録ユーザー数の拡大を図っております。

(ぐるなびPROの機能拡張)

当社は、鮮度の高い、正確な情報を自らユーザーに伝えられる「ぐるなびPRO」を通じて加盟飲食店による効果的な販促を可能としてきました。さらに販促だけでなく飲食店経営全般に亘るICT化を支援することで生産性の向上に資するよう、6月にぐるなびスーパー「ぐ」ポイントの店頭での即時利用サービスを開始したほか、2013年4月に予定している「ぐるなびタッチ」新端末導入に向けた準備など、「ぐるなびPRO」の本格展開に向けて取り組んでおります。

(食材関連ビジネスのストック化)

毎月1,000店規模で加盟飲食店のシェフ、料理人が開催する料理教室や試食会を支援するとともに、そこで用いる無料のお試し食材の受発注を可能とする「全国お試し食材情報刊（タブロイド版及びWeb版）」を開始する等、全国各地の食材生産者、メーカー等に食材プロモーションの場を提供することで、飲食店の食材調達にも資する食材関連ビジネスのストック化を進めております。

(その他)

上記のほか、5月にぐるなびプレミアム会員（有料会員）サービスを開始いたしました。同会員限定サービスとして、当社がこれまで蓄積した膨大な飲食店情報と、ユーザーの利用履歴をもとに、+1分の人（コンシェルジュ）によるサービスでユーザーの要望に合ったお店を紹介する「ぐるなびコンシェル」を開始いたしました。また、5月に食と旅を軸としたウェブサイト「ぐるたび」を全国各地の最新の地元情報が楽しめる地元参加型メディアとしてリニューアルいたしました。「ぐるなび食市場」「ぐるなびデリバリー」等のECサイトにつきましては、取扱高の拡大に向けて引き続き注力しております。

以上のような活動の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は12,645百万円（前年同期比11.6%増）となりました。内訳につきましては、飲食店販促サービスの売上高が11,342百万円（前年同期比9.7%増）、プロモーションの売上高が332百万円（前年同期比8.3%増）、関連事業の売上高が970百万円（前年同期比41.2%増）となりました。利益面では、営業利益が1,725百万円（前年同期比28.1%増）、経常利益が1,741百万円（前年同期比27.3%増）、四半期純利益が1,040百万円（前年同期比31.3%増）となりました。

事業の区分別売上高は、次のとおりです。

区分		前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	前年同期比 (%)
		金額 (千円)	金額 (千円)	
基盤事業	飲食店販促サービス			
	ストック型サービス	9,957,138	10,877,962	109.2
	スポット型サービス	380,945	464,839	122.0
	小計	10,338,084	11,342,801	109.7
	プロモーション	306,907	332,389	108.3
	小計	10,644,991	11,675,191	109.7
関連事業		687,343	970,354	141.2
合計		11,332,335	12,645,545	111.6

(注) 1. 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

2. 当社は、当第1四半期連結累計期間より飲食店販促サービス売上高の多くがストック型であることに鑑み、「販促パックサービス」と「継続型サービス」を統合し「ストック型サービス」へ売上高区分を変更しております。前年同期比較につきましては、前年数値を変更後の売上高区分に組み替えた数値で比較しております。

第2四半期末の加盟店舗数(有料)は49,429店(前年同期比1,245店増)となり、またストック型サービスの店舗あたり契約高(ARPU)は月額37,394円(前年同期比2,604円増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 財政状態

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、主に現金及び預金とソフトウェアが増加したことにより、前連結会計年度末と比べ914百万円増加し17,865百万円となりました。また負債につきましては、主にポイント引当金が増加したことにより、前連結会計年度末と比べ94百万円増加し4,476百万円となりました。純資産につきましては、主に利益剰余金が増加したことにより、前連結会計年度末と比べ819百万円増加し13,388百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末と比べ694百万円増加(前年同期は3,772百万円減少)し、8,243百万円(前年同期比24.4%増)となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は2,318百万円(前年同期比19.0%増)となりました。これは主に、法人税等の納付が702百万円あったものの、税金等調整前四半期純利益1,725百万円、減価償却費849百万円及び売上債権の減少額393百万円があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1,352百万円(前年同期比45.8%増)となりました。これは主に、ソフトウェアの取得による支出1,159百万円及び有形固定資産の取得による支出161百万円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は282百万円(前年同期比94.1%減)となりました。これは主に、配当金の支払額243百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月10日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、一部の連結会社において当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,548,458	8,243,421
受取手形及び売掛金	3,706,628	3,313,297
仕掛品	12,883	13,643
未収入金	1,035,090	1,106,991
その他	649,093	619,281
貸倒引当金	△445,681	△374,967
流動資産合計	12,506,472	12,921,668
固定資産		
有形固定資産	953,016	934,612
無形固定資産		
のれん	1,250	—
ソフトウェア	2,206,645	2,594,549
その他	76,213	193,652
無形固定資産合計	2,284,108	2,788,201
投資その他の資産	1,207,421	1,220,609
固定資産合計	4,444,546	4,943,423
資産合計	16,951,019	17,865,092
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	137,679	107,771
未払法人税等	736,445	715,893
賞与引当金	461,705	498,854
ポイント引当金	221,797	301,077
未払金	1,915,055	1,845,887
その他	625,336	772,337
流動負債合計	4,098,020	4,241,822
固定負債		
負ののれん	15,296	—
資産除去債務	172,858	173,836
その他	95,765	60,525
固定負債合計	283,920	234,362
負債合計	4,381,940	4,476,184
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,334,300	2,334,300
資本剰余金	2,884,780	2,884,780
利益剰余金	9,228,282	10,024,499
自己株式	△1,841,718	△1,841,718
株主資本合計	12,605,645	13,401,862
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△50,418	△47,848
その他の包括利益累計額合計	△50,418	△47,848
新株予約権	13,851	34,894
純資産合計	12,569,078	13,388,908
負債純資産合計	16,951,019	17,865,092

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	11,332,335	12,645,545
売上原価	2,365,222	2,631,858
売上総利益	8,967,113	10,013,687
販売費及び一般管理費	7,619,694	8,287,763
営業利益	1,347,418	1,725,924
営業外収益		
受取利息	2,289	3,829
負ののれん償却額	15,296	15,296
事務所移転費用引当金戻入額	6,272	—
為替差益	51	—
その他	4,450	8,102
営業外収益合計	28,360	27,228
営業外費用		
支払利息	7,691	996
為替差損	—	10,291
営業外費用合計	7,691	11,287
経常利益	1,368,088	1,741,864
特別損失		
ゴルフ会員権評価損	2,350	16,320
特別損失合計	2,350	16,320
税金等調整前四半期純利益	1,365,738	1,725,543
法人税等	573,303	685,340
少数株主損益調整前四半期純利益	792,434	1,040,203
四半期純利益	792,434	1,040,203

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	792,434	1,040,203
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	1,697	2,569
その他の包括利益合計	1,697	2,569
四半期包括利益	794,132	1,042,772
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	794,132	1,042,772
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,365,738	1,725,543
減価償却費	821,561	849,578
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△69,111	△70,714
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△28,508	37,149
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	39,278	79,273
売上債権の増減額 (△は増加)	397,507	393,567
未収入金の増減額 (△は増加)	△2,067	△76,848
仕入債務の増減額 (△は減少)	△29,135	△29,908
未払金の増減額 (△は減少)	10,340	△96,455
前受金の増減額 (△は減少)	81,624	76,154
その他	△171,391	130,762
小計	2,415,836	3,018,102
利息及び配当金の受取額	2,463	3,999
利息の支払額	△7,691	△996
法人税等の支払額	△463,161	△702,988
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,947,446	2,318,117
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△296,943	△161,033
ソフトウェアの取得による支出	△735,942	△1,159,915
敷金及び保証金の差入による支出	△4,048	△37,336
敷金及び保証金の回収による収入	135,200	1,769
その他	△26,088	3,724
投資活動によるキャッシュ・フロー	△927,822	△1,352,791
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△4,500,000	—
配当金の支払額	△242,637	△243,417
その他	△50,906	△39,525
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,793,543	△282,942
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,628	12,579
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,772,291	694,962
現金及び現金同等物の期首残高	10,398,716	7,548,458
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,626,424	8,243,421

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。